



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日
東

上場会社名 美津濃株式会社 上場取引所
コード番号 8022 URL <https://corp.mizuno.com/jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 明人
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 村上 喜弘 (TEL) 06-6614-8465
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	71,505	12.6	8,360	33.1	8,671	28.2	6,028	23.5
2026年3月期第1四半期	63,528	4.5	6,281	△3.3	6,762	△8.6	4,880	△5.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 7,411百万円(226.6%) 2026年3月期第1四半期 2,269百万円(△71.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	79.28	—
2026年3月期第1四半期	63.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	250,294	179,186	71.2
2026年3月期	251,471	174,279	68.9

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 178,170百万円 2026年3月期 173,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	33.00	—	33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	280,000	8.1	25,500	12.8	26,500	10.5	19,000	3.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) MIZUNO APAC (VIETNAM) COMPANY LIMITED、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	79,734,729株	2026年3月期	79,734,729株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	3,692,295株	2026年3月期	3,691,544株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	76,042,835株	2026年3月期1Q	76,737,862株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費を中心として緩やかな回復基調で推移したものの、中東地域をはじめとする地政学的リスクの高まりや各国の通商政策を巡る動向などにより、先行きは依然として不透明な状況が続きました。海外経済については、総じて底堅い動きが見られたものの、不確実性を伴う状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、国内においてはフットボール、ゴルフ、およびスポーツ品開発の知見を応用したスポーツスタイルシューズやワークビジネスの売上が好調に推移しました。海外においてもゴルフ、ランニング、スポーツスタイルシューズの販売が伸長しました。

これらの結果、当社グループの経営成績は、売上高は79億7千7百万円増収（前年同期比12.6%増）の715億5百万円、営業利益は20億7千9百万円増益（前年同期比33.1%増）の83億6千万円、経常利益は19億9百万円増益（前年同期比28.2%増）の86億7千1百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億4千7百万円増益（前年同期比23.5%増）の60億2千8百万円となり、いずれも過去最高となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

日本は、フットボール、ゴルフ、およびスポーツ品開発の知見を応用したスポーツスタイルシューズやワークビジネスの売上が好調に推移しました。ゴルフでは、野球バット開発の知見を応用した新製品ゴルフクラブ「JPX ONE」がヒット商品となりました。またワークビジネスにおいてもB to Bの取引先企業がさらに拡大するなど順調に事業が拡大しました。さらに、ランニングシューズの機能を応用したスポーツスタイルシューズが直接販売チャネルで順調に成長したこともあり、売上高総利益率を押し上げました。

この結果、売上高は26億4千3百万円増収（前年同期比7.6%増）の373億8千6百万円、営業利益は10億5千4百万円増益（前年同期比34.6%増）の41億2百万円となり、いずれも過去最高となりました。

② 欧州

欧州は、主力事業であるランニングとゴルフが好調に推移したことに加え、スポーツスタイルシューズの販売も伸長しました。

この結果、売上高は19億1千1百万円増収（前年同期比24.0%増）の98億7千7百万円、営業利益は6億5千2百万円増益（前年同期比167.7%増）の10億4千万円といずれも過去最高となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における欧州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

英ポンド：211.06円（前年同期 193.10円）、ユーロ：183.71円（前年同期 160.71円）、
ノルウェークローネ：16.11円（前年同期 13.77円）

③ 米州

米州は、主力事業であるゴルフが引き続き好調に推移し、売上が拡大しました。鍛造アイアンを中心とした商品面への高い評価に加えて、カスタムフィッティングのサービス面でもユーザーから高い信頼を獲得しています。野球、ランニングも増収となり、関税等コストの上昇がありながら増益となりました。

この結果、売上高は18億7千5百万円増収（前年同期比15.8%増）の137億4千9百万円、営業利益は1億4千3百万円増益（前年同期比8.4%増）の18億5千1百万円となり、いずれも過去最高となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における米州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

米ドル：156.44円（前年同期 152.94円）、カナダドル：114.20円（前年同期 106.08円）

④ アジア・オセアニア

アジア・オセアニアは、成長分野と位置付けるランニング、フットボール、インドア、スポーツスタイルシューズの売上が拡大しました。一方で、利益率の高いゴルフは、韓国ゴルフ市場の停滞により、売上、利益が低下しました。

この結果、売上高は過去最高となる15億4千6百万円増収（前年同期比17.3%増）の104億9千2百万円、営業利益は1千3百万円減益（前年同期比1.2%減）の10億8千7百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間におけるアジア・オセアニア各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

台湾ドル：4.96円（前年同期 4.64円）、香港ドル：20.03円（前年同期 19.66円）、
中国元：22.58円（前年同期 20.98円）、豪ドル：108.26円（前年同期 95.35円）、
韓国ウォン（100ウォンあたり）：10.70円（前年同期 10.45円）、
米ドル（シンガポール）：156.44円（前年同期 152.94円）、
タイバーツ：4.95円（前年同期 4.50円）、ベトナムドン（100ドンあたり）：0.60円

（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億7千7百万円減少し、2,502億9千4百万円となりました。現金及び預金が29億9千9百万円増加した一方、商品及び製品が34億1千3百万円、売掛金が17億4千1百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

負債は、前連結会計年度末に比べ60億8千3百万円減少し、711億7百万円となりました。未払金及び未払費用が30億1千8百万円、支払手形及び買掛金が18億9百万円、それぞれ減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ49億6百万円増加し、1,791億8千6百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の68.9%から71.2%へと2.3ポイント増加しました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月12日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,018	49,018
受取手形	4,880	4,717
売掛金	51,822	50,080
商品及び製品	53,730	50,316
仕掛品	599	740
原材料及び貯蔵品	7,564	6,580
その他	7,646	7,694
貸倒引当金	△893	△845
流動資産合計	171,367	168,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,901	16,988
土地	15,447	15,451
その他（純額）	6,989	6,757
有形固定資産合計	39,338	39,196
無形固定資産		
のれん	756	710
その他	5,838	5,771
無形固定資産合計	6,595	6,482
投資その他の資産		
投資有価証券	14,276	15,325
繰延税金資産	1,528	1,467
退職給付に係る資産	15,701	15,999
その他	2,943	3,801
貸倒引当金	△280	△280
投資その他の資産合計	34,169	36,312
固定資産合計	80,103	81,991
資産合計	251,471	250,294

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,973	15,164
短期借入金	2,897	2,715
1年内返済予定の長期借入金	328	328
未払金及び未払費用	17,090	14,071
未払法人税等	3,994	2,469
その他	4,143	4,330
流動負債合計	45,426	39,079
固定負債		
社債	10,050	10,047
長期借入金	9,742	9,661
繰延税金負債	4,789	5,175
再評価に係る繰延税金負債	1,705	1,705
退職給付に係る負債	252	257
資産除去債務	302	298
その他	4,922	4,882
固定負債合計	31,764	32,028
負債合計	77,191	71,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,137	26,137
資本剰余金	32,013	32,013
利益剰余金	97,455	100,978
自己株式	△4,839	△4,841
株主資本合計	150,767	154,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,515	5,309
繰延ヘッジ損益	531	555
土地再評価差額金	△536	△536
為替換算調整勘定	13,574	14,183
退職給付に係る調整累計額	4,511	4,370
その他の包括利益累計額合計	22,596	23,881
非支配株主持分	916	1,016
純資産合計	174,279	179,186
負債純資産合計	251,471	250,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	63,528	71,505
売上原価	36,732	40,356
売上総利益	26,795	31,149
販売費及び一般管理費	20,513	22,788
営業利益	6,281	8,360
営業外収益		
受取利息	41	50
受取配当金	164	182
為替差益	13	93
投資事業組合運用益	119	-
その他	231	85
営業外収益合計	570	411
営業外費用		
支払利息	65	77
その他	23	22
営業外費用合計	89	100
経常利益	6,762	8,671
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除却損	0	4
特別損失合計	0	4
税金等調整前四半期純利益	6,763	8,667
法人税等	1,807	2,536
四半期純利益	4,955	6,130
非支配株主に帰属する四半期純利益	74	102
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,880	6,028

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	4,955	6,130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	156	793
繰延ヘッジ損益	△447	23
為替換算調整勘定	△2,340	604
退職給付に係る調整額	△54	△140
その他の包括利益合計	△2,686	1,280
四半期包括利益	2,269	7,411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,252	7,311
非支配株主に係る四半期包括利益	17	99

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				
	日本	欧州	米州	アジア・オセアニア	計
売上高					
外部顧客に対する売上高	34,743	7,965	11,873	8,945	63,528
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,840	—	3	820	2,664
計	36,583	7,965	11,876	9,766	66,192
セグメント利益	3,048	388	1,707	1,100	6,246

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び

当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,246
セグメント間取引消去及びその他の調整額	35
四半期連結損益計算書の営業利益	6,281

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				
	日本	欧州	米州	アジア・オセアニア	計
売上高					
外部顧客に対する売上高	37,386	9,877	13,749	10,492	71,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,914	4	—	731	2,651
計	39,301	9,881	13,749	11,224	74,156
セグメント利益	4,102	1,040	1,851	1,087	8,082

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び

当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,082
セグメント間取引消去及びその他の調整額	277
四半期連結損益計算書の営業利益	8,360

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	761百万円	818百万円
のれんの償却額	24百万円	25百万円